



JAPANKART CUP with HDX シリーズ第6戦
開催コース/筑波サーキット (茨城県)
主催/日本スーパーカート協会
開催日/10月27日 天候/晴 路面状況/ドライ

2018 JAPAN KARTCUP with HDX シリーズ第6戦



KT100 クラスの岡本。来季のシリーズではエンジンを変えてステップアップする予定だという



総合6位と上位クラスに負けない走りを見せたOPENクラスの鈴木



KT100 クラス表彰式。2018年最後のレースを笑顔で締めくくった



H-OPEN クラス表彰式。優勝した鈴木 (中央) は参加したレース全てを勝ち星で飾った

晩秋の筑波サーキットで開催されたシリーズ第6戦。2018シーズンを締めくくる最終戦となった今回は、土曜日開催の15時過ぎスタートとゆったりとしたスケジュールとなった。

さて、10月も終わりが近い時期にも関わらず、この日は軽く汗ばむ陽気に恵まれた絶好のコンディション。そんななか、タイムスケジュールより少し遅れてスタートは切られた。

KT100エンジンを搭載するKT100クラスではY'zRacing ClubとYamamoku Racingのトップ争いが終始、繰り広げられていく。

レース終盤に初めてY'zRacing Clubが前に出ると、そのままトップを譲ることなくファーストチェッカー。第3戦以外はすべてのレースに参戦してきたY'zRacing Clubの岡本義晴が、昨年に続くタイトル獲得となった

OPENクラスではTR+ブナン+水曜レーシング!の鈴木寛が快走を見せると、今季4回目のクラス優勝をその手に。総合でも15台中6位という素晴らしい成績を残してシリーズポイントトップに輝きタイトルを獲得した。